

京都府飲食業生活衛生同業組合 主催

令和3年度  
研修会

# 「コロナに向き合う 生活衛生同業組合を考える」

当組合の「令和3年度研修会」は皆様に、今、聞いていただきたい講演を企画いたしました。  
(公財)全国生活衛生営業指導センター 専務理事 伊東明彦様に、生衛組合の成り立ちから  
コロナ禍での現在の組合活動、また未来の生活衛生のあり方をわかりやすく語っていただきます。

京都府飲食業生活衛生同業組合 理事長 牧野 順二

【日 時】 令和4年3月3日(木) 午後2時~3時30分

【会 場】 ザ・サウザンド・キョウト 1階「千の間」  
※京都市下京区東塩小路町570(京都センチュリーホテル北隣)

【参加費】 無料

【定 員】 先着順 100名まで ※参加にはご予約が必要です。

## 【注意事項】

- 会場参加の場合はマスク着用にてお越しください。フェイスガードでのご来場はお断りします。
  - 入場前に検温を行います。発熱の症状がある方は参加をお断りさせていただきます。
  - 発熱・咳など風邪の症状が見られる場合は、出席をご遠慮いただきますようお願いいたします。  
(京都府飲食業生活衛生同業組合 TEL: 075-252-3145)
- ※裏面の参加申込書にて、2月28日(月)までにお申し込みくださいますようお願いいたします。



いとう あきひこ  
伊東 明彦 氏

(公財)全国生活衛生営業指導センター 専務理事  
(一社)全国生活衛生同業組合中央会 専務理事

## コロナに向き合う生活衛生同業組合を考える ～組合の使命・役割と収益力アップ～

新型コロナウイルス感染症が感染拡大する中、地域に密着する生活衛生業は大きな影響を受けています。このような状況下で、各業種の生活衛生同業組合員の皆さまが感染源とならないよう業種別ガイドラインを守りつつ、生衛業の収益を回復するための対応策を皆さんと一緒に考えていきます。

## PROFILE

北海道出身。小樽、東京で検疫所に勤務し、厚生労働本省において健康局生活衛生課総括補佐をはじめ人事課総括補佐、人事調査官を務めた後、大臣官房参事官をもって退官。平成28年7月から(公財)全国生活衛生営業指導センター事務局長を務め、平成30年6月から現職。



## 「コロナに向き合う 生活衛生同業組合を考える」 ～組合の使命・役割と収益力アップ～

FAXにてお申し込みください  
**075-252-0668**  
(京都府飲食業生活衛生同業組合あて)

**申込み締め切り:2月28日(月)**

※定員に達し次第締め切らせて頂きます。

### 申込者情報

組合名	フリガナ	 <p>JR京都駅 八条通り</p> <p>JR京都駅中央口(烏丸口:京都タワー側)から、 東へ徒歩約2分。 地下連絡通路からは“出口5”をご利用ください。</p>
ご氏名(屋号)	フリガナ	
	フリガナ	
	フリガナ	
ご連絡先 お電話番号		

※お申込みは本申込書をお送り頂いた段階で受付完了となります。  
受付完了等のご連絡は致しませんので、そのまま当日会場にお越しください。